

2021 年 10 月 27 日
シダックス株式会社

シダックスグループの環境保全活動 有料レジ袋の収益金の一部を 日本 UNEP 協会（国連環境計画日本協会）に寄付

総合サービス企業 シダックス株式会社は、SDGs 経営の推進に基づき、2020 年 7 月 1 日(水)から 2021 年 3 月 31 日(水)までの期間に、全国のグループ店舗・施設を利用するお客様に販売した有料レジ袋の収益金の一部(レジ袋販売額から仕入れ額を引いた残金)計 267,429 円を、一般社団法人 日本 UNEP 協会(代表理事:鈴木基之様)に寄付いたしました。

シダックスは、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化等の国際課題対策のため 2020 年 7 月に施行された「レジ袋有料化」以降、全国のグループ店舗・施設にてレジ袋を購入されたお客様による収益金の一部(レジ袋販売額から仕入れ額を引いた残金)を、自社の利益とするのではなく、寄付金という形で地球の環境保全活動にお役立ていただきたいという考えに至りました。

そこで今回、日本 UNEP 協会に寄付先を決定。2021 年 10 月 18 日(月)に、代表理事の鈴木基之様へ寄付金(計 267,429 円)を贈呈いたしました。

日本 UNEP 協会は、国連の中核機関として環境分野のリーダーシップを取る UNEP(国連環境計画)の国内における活動普及、および日本と海外を結んだグローバルな環境ネットワークを構築する団体です。当社は、東京都八王子市で以前運営していた店舗内における間伐材を使用したコンセプトルームの利用額の一部(計 417,700 円/2017 年 3 月～2018 年 8 月)を、同協会を通じて植林活動を行う団体に寄付し、環境保全活動の一助とさせていただいた実績がございます。

また「レジ袋有料化」施行に伴う寄付活動と並行して、店頭でのポスター掲示やスタッフによるお客様への声かけといった啓発活動も実施。結果、2020 年度のレジ袋配布総数は、2019 年度の半分に減少させました。シダックスは今後も、SDGs 経営の推進に基づき、事業を通じて社会課題の解決、および環境保全活動、持続可能な開発目標の達成に向けた取り組みに力を入れて参ります。



寄付金贈呈式の様子。(写真右より)日本 UNEP 協会 代表理事の鈴木基之様と、弊社代表取締役会長兼社長 志太勤一



レジ袋有料化 啓発ポスター